

「山口の実りの秋を実感しましょう！」

山口七夕会では、7 月に東京で定時総会兼東京本部総会を、8 月には山口で山口本部総会を盛大に開催することができました。会員のみなさま、渡辺/山口市長、重見/山口市議会議長様をはじめとする山口市役所関係者のみなさまのご協力に感謝申し上げます。

さて、山口市におかれては地方創生の取り組みを加速されており、9月13日には幹事会兼東京本部役員会を開催し、山口市との「東京圏ネットワーク構築事業」に係る業務委託契約を締結することを決定しました。

また、実りの秋を迎え、東京や山口でイベントが盛りだくさんです。東京では、山口市姉妹都市である韓国慶尚南道よりチャンウォン市交響楽団が参加される「アジアオーケストラウィーク」や首

都圏・山口ネットワーク推進協議会(事務局:山口県東京営業本部)が主催の「東京やまぐちフェスタ2016」で芸術、スポーツ、ふるさと山口の味覚の秋を体感いただければ幸いです。山口でも楽農部会の稲刈りをはじめとする山口の実りの秋を体感いただければ幸いです。

さらに、11月26日(土)には山口では西村洋一先生の「騎兵隊の風～もつれ雲編～」、東京ではレノファ山口の中島経営企画室長の「レノファ山口の現状とレノファ山口を通じた山口の活性化・地方創生」(仮題)での講演を予定しています。山口ゆかりのみなさまの集いの場として、会員のみなさまをはじめ、ご家族、お仲間を誘い合っただご参加をお待ちしております。

平成28年9月27日

山日七夕会 幹事長 山縣正彦



【9月13日/幹事会兼東京本部役員会】

前列左より、武内副会長、八木会長、山仲幹事
中列左より、引頭事務局員、窪川東京営業本部副本部長(河村
顧問代理)、梶山東京本部長、久家事務局員、山根画伯
後列左より、山縣幹事長、吉松幹事、岡本事務局長



目次

○山縣幹事長/挨拶	1
○目次・重要なお知らせ・法人会員募集	2
＝活動報告＝	
○【東京】会員交流会No.24	3
○【山口】「第3回音楽祭－輪RIN－～スイスからハーブにのせて～」	4
○【東京】平成28年度山口七夕会定時総会兼東京本部総会	5
○【山口】平成28年度山口七夕会山口本部総会	6
○【山口】「山口市生涯活躍のまち構想」の取組状況について	7
○【山口】アグリアートジャパンフェスティバル2016/稲刈り	8
＝山口七夕会イベント&協力事業情報<お知らせ>	9
◆9月28日-10月4日ブチ美味い徳佐の新米(コシヒカリ)を玉川高島屋で披露します。【東京】	
◆10月7日アジアオーケストラウィーク2016【東京】	
◆10月9日(日)楽農部会稲刈りのご案内【山口】	
◆10月15日(土)幕末維新ウォーク(薩長)【東京】	
◇会員のイベント情報(山口蘭子会員、入山アキ子会員/コンサート情報)	
◆10月29/30日(土日)三茶で食べちゃろ祭り【東京】	
◆11月26日(土)秋の講演会【山口】	
◆11月26日(土)交流会No.25【東京】	
◆12月6日(火)大人の社会科見学(先着20名)【東京】	
○新役員紹介/役員一覧表(東京・山口)	10～12
○＝ふるさと納税制度を組み入れたクラウドファンディング事業の紹介&協力依頼＝	13
○新会員紹介/ふるさと納税のお願い	14

＝七夕会通信の他に、次のものも同封して送らせていただきました。ご確認ください。＝

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| ○会報 山口七夕会 第3号 | ○市報「やまぐち」(7月、8月、9月1日号)【希望者のみ】 |
| ○秋穂産 活き車海老(旭水産有限会社) | ○やまぐち暮らしセミナーin 東京 |
| ○空港連絡バス、乗合タクシーのお知らせ | ○山口県東京営業本部よりお知らせ |
- ※別紙1～5にて＝山口七夕会イベント情報<お知らせ>の案内をしています。

【重要なお知らせ】

- ◎退会を希望される方は…退会されるのは残念ですが、任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。(会員録の整理などの事務処理に必要となります)
- ◎転居されるご予約のある方は…転居予定日、転居先を任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。(市報等の資料が届かなくなってしまう!)

〒753-8650 山口市亀山町2番1号 山口七夕会事務局(山口市企画経営課内)

TEL 083-934-2746/FAX 083-934-2642

＝法人会員(年会費1万円)を募集しています!＝

～山口七夕会では、財政基盤の確立と組織の拡大のため、法人会員を募集しています!～

山口七夕会では、事業年度内に3回、会員のみなさまに「山口七夕会通信」や市報「やまぐち」などの情報をお届けしています。現在、会員数は391名ですが、法人会員のみなさまは、**事業年度内に1度、チラシやパンフレットなどを同封してダイレクトメールとしてご活用いただくことができます。**(単純に計算しますと、切手82円×391名＝32,062円のコストが年会費1万円の法人会費に含まれることになります。)

次の会員への「山口七夕会通信」などの発送を年明けの1月下旬予定しています。既に法人会員に登録されている方はご用意ください。また、**新規に法人会員を募集しますので、会員のみなさまの関係者やご懇意の法人様の紹介をよろしくお願いします。**

お問い合わせ、申し込みは、以下の事務局にお願いします。

山口七夕会 幹事長 山縣 正彦

◇山口七夕会事務局(山口市企画経営課内)担当:久保
〒753-8650 山口市亀山町2番1号
TEL:083-934-2746/FAX:083-934-2642

◆春の会員交流会/卓話「音楽と私」【東京】

平成28年3月5日(土)、東海大学校友会館において40名を超える参加で開催しました。今回の交流会は「音楽と私」のテーマで次の三人の講師にお話いただきました。

① 山口蘭子氏 (日本シャンソン協会正会員＝山口七夕会会員)



【プロフィール】NHKオーディション合格・国際放送、FMなど番組に多数出演。早稲田大学フランス文学科卒業。(社)日本歌手協会会員、(社)日本シャンソン協会正会員、日本ラテンアメリカ音楽協会会員、フランス語を活かし、芦野宏氏と共にシャンソンのディナーショー、コンサート活動で全国をまわる。パリ祭にも出演。ラテンの名門“有馬徹とノーチェ・クバーナ”の専属歌手となる。
また、“明治大学マンドリン倶楽部”の客演として全国公演でも活躍。昭和の名曲「雨に咲く花」をタンゴ・リバイバルヒットさせる。中南米録音のCDを多数リリース(コロムビア・ミュージックエンタテインメントより全国発売)



【八木会長挨拶】



【梶山東京本部長】

② 橋本絹代氏 (イコール式音楽研究所所長＝山口七夕会会員)



【プロフィール】イコール式音楽研究所 代表。ヤマハ音楽教室講師、山口県児童センター講師、山口県学生音楽コンクールピアノ部門審査委員等のピアノ教育と、バッハの理論的研究によってイコール式を完成。イコール式とは難しいバッハの曲を初歩の段階から簡単に親しむことを可能にする教授法。著書に全曲をハ長調とイ短調に移調した『イコール式バッハ平均律クラヴィーア曲集』(カワイ出版)と『やわらかなバッハ』(春秋社)がある。固定観念に捉われない世界初の試みとして “バッハの会”や“バッハ礼讃音楽会”を主催し、バッハの音楽の普及に努めている。



【吉松幹事】



【真真氏二胡演奏】

③ 真真 (しんしん) 氏

(中国民族楽器二胡奏者&シンガー＝防長倶楽部会員)



【プロフィール】中国民族楽器二胡(erhu) 奏者&シンガー、宇部市ふるさと大使
本名・関 浩恵 日本人。4歳から音楽、7歳からピアノ教育を受ける。2008年、その音色に衝撃を受け、胡弓演奏家・作曲家の楊興新(やんしんしん)に師事する。2012年、日本二胡学院講師認定。2013年秋にCDアルバム「花」をリリースし、各地で演奏活動を開始。二胡の音色、音楽の力で人々の心に灯火(あかり)を燈していきたいという願う。2012年より現在まで東日本震災被災地支援演奏会を実施。



【村田山口県東京営業本部長】



【武林山口県東京営業本部副本部長】

また、今回から若手の梶山・東京本部長に交流会、吉松幹事に懇親会の司会進行をお願いしました。

「卓話」に続いての懇親会では、真真氏による二胡の体験演奏や山口県東京営業本部からの県政報告などを聞きながら和気あいあいの楽しい時間を過ごしました。



【二胡の体験演奏】



【きらら会コーラスのみなさん】



「第3回音楽祭－輪RIN－～スイスからハープにのせて～」【山口】

山口七夕会山口本部では5月14日土曜日18時から「音楽祭－輪 RIN」をポルシェセンター山口1Fで開催いたしました。ウエルカムドリンク&オープニングアクト（田中則文さんのギターと申神正子さんのシンセサイザー）でお客様を迎え和やかな雰囲気スタートいたしました。



ハープの演奏は山口では珍しく、ヴェラ Schnider（ハープ）と棟久木綿佳（ピアノ）演奏を30分間じっくりと聴いて頂き、ハープとピアノ演奏を楽しんでいただきました。演奏に酔いしれておられた皆様に「ハープの音色は最高だね」のお言葉もいただきました。

ハープとピアノの演奏後は会食&交流会。お腹も満足したところで第二部。輪らしく会員の方とそのお友達が奏者です。

みつくすじゅうす（ヴォーカルとピアノ）

佐野之人（ピアノ）

中野光次郎（カリンバ）

池内克彦、橋本絹代（ピアノ連弾）

オスカル・みゆき（ダルシマー）

樫田史郎（ピアノ）

山本浩二（リュート）



たくさんの方々の演奏も楽しんでいただき参加された75名の皆さまが音楽を通して会員相互の親睦が図れたと自負しています。

（文責：山口本部/入江副本部長）



平成 28 年度

山口七夕会定時総会兼東京本部総会を開催しました

7月23日(土)、東海大学校友会館に於いて梶山東京本部長の進行で山口七夕会定時総会兼東京本部総会を開催しました。60名を超える参加者がありました。

八木会長の挨拶に続いて、山口からおいで頂いた渡辺市長、重見市議会議員様から挨拶をいただきました。



【渡辺/山口市長】



【重見/山口市議会議員】

ここで「山口市の歌～ふるさとの風」の紹介があり、続いて「山口市生涯活躍のまち構想」の取り組みについて山口市ふるさと創生部長大田正之様から説明がありました。

この後、会則に則り八木会長を議長に選出して定時総会の議事に入り、すべての議案を承認いただきました。



【八木会長を議長に選出し議事を進行】

<議事>(説明:山縣幹事長、梶山東京本部長)

議案第1号 平成27年度事業報告について

議案第2号 平成27年度収支決算及び監査報告について(報告:原田山口銀行東京支店次長)

議案第3号 平成28年度事業計画(案)について

議案第4号 平成28年度予算(案)について

議案第5号 顧問及び幹事の選任(案)について

総会後は吉松幹事の進行による講演会に移り、「天命の人・・・俊乗房重源の生涯」と題して、講師に古賀武陽氏(山口日米協会理事・事務局長、文芸山口編集同人・元山口大学教授)をお招きしてご講演を頂きました。

古賀講師は、重源上人の業績である東大寺再建の史実を15年辿り小説にまとめられました。本講演ではその一部として、重源上人の出生、宋との交流、東大寺南大門建設、



【古賀武陽氏】

南大門の材料となった木材がなぜ山口県のもので使用されたのか、山口に残る当時の作業の面影などについてお話いただきました。

会場を別に移した懇親会は吉松幹事の司会進行の元、山根会員指揮による全員合唱「山口市の歌～ふるさとの風」で幕が開きました。伊藤副市長の乾杯に続き、参加者関係団体の近況報告や新規参加者の紹介、恒例となった山口特産品が当たるじゃんけん大会などで大いに盛り上がり、渡辺幹事の進行により「花は咲く」「翼をください」を全員で合唱しました。

最後は石田副会長が締め、お開きとなりました。



【白熱のじゃんけん大会】



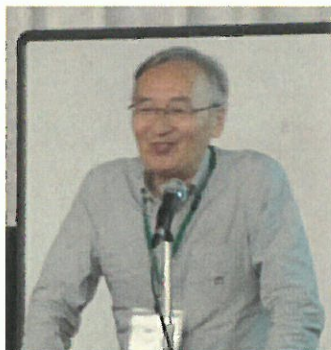
【恒例となった全員合唱】

平成28年度山口七夕会山口本部定時総会【山口】

平成28年8月21日(日)午後4時より、山口市湯田温泉の西の雅「常盤」において、平成28年度山口七夕会山口本部定時総会が開催されました。

まず、はじめに瀬川本部長による開会挨拶がありました。瀬川本部長におかれましては、同日午前開催された某高校の同窓会、その後の同高校ラグビー部OB会への出席というハードなスケジュールをこなし、酩酊状態の中、時間ギリギリの到着ではありましたが、開会挨拶の任務を立派に果たされました。

続いて、伊藤副市長による来賓挨拶、その後、東京大学教授・工学博士の金子成彦先生による講演会がありました。



【金子講師】

今回は「日本の近代化を支えた山口市出身の工学者」というテーマで、長州ファイブで有名な山尾庸三氏をはじめとした我が国の近代化を支えた様々な山口市出身の工学者が紹介されました。

先人達のかげがえのない努力のおかげで、現在に生きる我々があるのだと強く感じるとともに、同郷出身者が工学分野でも我が国の礎を築いたことに非常に誇らしく感じました。

講演会終了後、5分の休憩をはさみ、定時総会が開催されました。

はじめに山縣幹事長より7月23日に東京で開催された山口七夕会総会の報告が行われ、拍手多数により承認されました。続いて、山口市役所創生

推進課の伊藤様より「山口市生涯活躍まち構想」の取り組み状況についての説明がありました。

その後、「山口市の歌～ふるさとの風」を参加者一同で合唱し、平成27年度山口本部事業報告及び平成28年度山口本部事業計画の議案審議となりました。上程された議案は、全て承認され、続いて、平成28年度山口本部役員の紹介が行われました。今年度の



山口本部役員体制では、吉田前副市長を顧問に迎え、副本部長を2

名に、また新たに松前了嗣会員、宮川英之会員が加わるなど、役員体制が強化されています。

総会終了後は、会場を移し、会員交流会が行われました。石田副会長による開会挨拶にはじまり、山口本部役員の自己紹介、各団体・法人会員の挨拶、じゃんけん大会、山口本部恒例の庄さんによるダンス等々、当日は、50名を超える参加者で大いに盛り上がり、最後に申神副本部長による挨拶、濱野事務局長による一本締めで閉会となりました。

山口本部では瀬川本部長の新体制のもと、例年の事業に加え、新事業「山口酇(Takenawa)祭」など、ふるさと山口市の魅力を再発見できるような様々な企画を通じて、今年度も会員の交流と拡大を図っていきたく考えています。今後とも皆様の御協力と御理解のほど、よろしくお願い致します。

山口七夕会/山口本部事務局長 濱野文彦



「山口市生涯活躍のまち構想」の取組状況について【山口】

(H28.8.21 平成28年度山口七夕会山口本部総会)

山口市では、昨年 10 月、少子化・人口減少問題に正面から立ち向かうための指針およびアクションプランとなる、「山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、その取組みのひとつとして、「山口市生涯活躍のまち構想」の策定を進めています。

この取組みは、本市にお住まいの方が、生涯にわたって活躍できる住みよいまちづくりを目指すとともに、東京圏からのアクティブなシニアの移住を促し、専門的な知識・技術や新たな視点により地域で活躍していただくことによって地域の活性化を図るものです。本市における 65 歳以上の高齢者は、これまでも転入超過の傾向にありますが（H24:80 人 H25:77 人）、総合戦略では、こうしたアクティブシニアの移住を現在よりも年間 50 人増やすことを目標にしています。

構想では、高齢者の活躍による生産年齢人口を支える仕組みづくりや、高齢者を支える社会基盤や各種サービスを提供できる体制づくりを促進する取組みによって、高齢者や子育て世代、若年層などの多世代が交流し、支えあう「多世代交流都市」としてのまちづくりや、若者が生きがいを持って働くことのできる環境整備につなげるとともに、移住促進による人口減少の抑制、消費拡大等による経済波及効果の拡大にもつなげていくことを目指します。

一人でも多くの方に移住を検討していただけるよう、おおむね 50 歳代前半からを対象として呼びかけ、山口の活性化・発展にお力添えいただければ、と考えています。

この構想の策定にあたっては、昨年 11 月に立ち上げた「山口市生涯活躍のまち構想検討専門委員会」に山口七夕会東京本部長の梶山さん、山口本部の関さんに御参加いただいております、これまで 4 回の委員会で貴重な御提言をいただきました。

梶山委員からは、アクティブシニアの移住促進や、ふるさと納税の促進等を行う「ふるさと応援組織の設立」に関する提言を山口七夕会の総意としていただき、また、関委員からは、山口市独自の地域資源の豊かさ、魅力の発信について、提言をいただきました。山口市としても、まちとしての価値を高め、情報発信力を強化するとともに、様々な方と

の関係性づくりが重要なプロジェクトになってくるという認識を持っており、七夕会の皆様と連携し、東京圏と山口のネットワークをさらに強めていきたいと考えております。

こうした山口市の取組みに対し、山口銀行豊洲支店からは支店内のセミナールームを、東京圏のシティセールスや情報発信の拠点、山口七夕会の活動の場としての活用に御快諾いただくなど、御理解と御協力をいただいているところです。8 月 6 日に開催された豊洲ふれあい納涼祭では同支店と共同出店し、市のブースでは阿東のお米、秋穂の車海老の味噌漬け、みかんゼリー、チキンチキンごぼうを販売し、PR しました。豊洲には意外にも山口にゆかりのある方が多く、「実は山高出身で…」、「こうしたらもっと売れるのでは？」と声をかけてくださる方もおられ、非常に心強く感じました。当日は山口七夕会の方々に多分にご協力をいただき、大変感謝しているところです。

「山口市生涯活躍のまち構想」は、皆様のお力添えがなければ、市だけでは実現できないことばかりです。人とのつながりやご縁は大切にしなければならぬと感じております。今、山口にお住まいの方が元気になる仕掛け、私たちが年を重ねても元気でいられる仕組みづくりが、ひいては移住される方にとっても住みやすい山口につながると考えます。魅力ある元気な山口にしていけるために、山口七夕会の皆様には情報発信などのお力添えをこれまで以上にお願ひし、より連携・関係性を深めていきたいと考えておりますので、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

山口市ふるさと創生部 創生推進課 伊藤 美早紀



【平成 28 年度山口七夕会山口本部総会での発表の模様】

アグリアートジャパンフェスティバル2016/稲刈り【山口】

台風が来そうだということで予定されていた9月4日の稲刈りが3日に変更となり、参加者が少数ではありましたが企業組合アグリアートジャパン（山口七夕会法人会員、以下「アグリアートジャパン」）主催の稲刈りが阿東徳佐で行われました。

挨拶をされているのは8月の山口七夕会山口本部総会に出席されたアグリアートジャパン理事の山見智盟さんです。

お昼ご飯は徳佐婦人部（関会員の奥様含む）の方々が作られたお豆腐やお味噌汁、阿東新米と徳地の玉子かけごはんをいただきました。

稲刈りを手伝うため、東京や神戸、滋賀など遠方からも来られていました。稲狩り、稲を束ねハゼにかける作業等をするのが初めての方ばかりなので阿東地区では有名な篤農家であるアグリアートジャパン顧問の村田彦（げん）さん88歳にご指導頂き、子供たちも頑張ってお手伝いをしてくれました。

今年参加できなかった方、来年ご参加をよろしくお願いいたします。アグリアートジャパンのお米「田楽米」は東京の高島屋さんでも販売されます。

アグリアートジャパンの皆さまが頑張っておられます。是非この美しい日本の原風景を守る為にもご支援をよろしくお願い申し上げます。

（文責：山口本部／入江副本部長）

※アグリアートジャパンでは次の内容をミッションとして取り組んでいます。

○山口市阿東地域の豊かな自然の中で育まれた農産物の直売と併せて地域食材等の加工品の開発・製造販売を行うことによる付加価値の創造。○同地域の米穀等を利用した米飯等を飲食店で提供し、生産方法にこだわった農産物等の直売所も運営する事で...



山口セタ会イベント&協力事業&山口関係情報<お知らせ>

以下の開催情報については、別紙として同封します。なお、【東京】の情報は東日本にお住まいの方に、【山口】の情報は西日本にお住まいの方に同封してあります。

全ての情報が必要な方は、HPの「行事予定」をご覧ください。下記の事務局にお問い合わせください。

- ◆10月7日「アジアオーケストラウィーク2016」優待のご案内【東京】=別紙1
- ◆9月28日～10月4日ブチ美味しい徳佐の新米(コシヒカリ)を玉川高島屋で披露します。【東京】=別紙2
- ◆10月10日(月・祝)楽農部会稲刈りのご案内【山口】=別紙2
- ◆10月15日(土)幕末維新ウォーク(薩長)【東京】=別紙3
- ◆10月29/30日(土日)三茶で食べちゃろ祭り【東京】=別紙3・裏面
- ◆11月26日(土)秋の講演・交流会【山口】=別紙4(裏面に「出欠連絡票」)
- ◆11月26日(土)秋の講演・交流会No.25【東京】=別紙5(裏面に「出欠連絡票」)
- ◆12月6日(火)大人の社会科見学「東京大学工学部から東京芸術大学」(先着20名)【東京】=別紙1・裏面

◇山口市セタ会事務局(山口市企画経営課内)担当:久保
〒753-8650 山口市亀山町2番1号
TEL:083-934-2746 FAX:083-934-2642

◇会員のイベント情報

【山口蘭子会員・コンサート情報】

○日時:11月3日16:00開演(15:30開場)
○場所:千代田区立内幸町ホール
○お問合せ・お申込み:CNプレイガイド/0570-09-9999
山口蘭子コンサート事務局/03-3533-1300

第2回入山アキ子 復興チャリティーコンサート

会場:御蔵入交流館文化ホール(福島県南会津町)

主催:チャリティーコンサート実行委員会 協賛:入山アキ子後援会
後援:南会津町 荒海地区区長会 協力:(株)ワキ音楽事務所
お問い合わせ:入山アキ子後援会 TEL/FAX 04-2957-0978 渡部

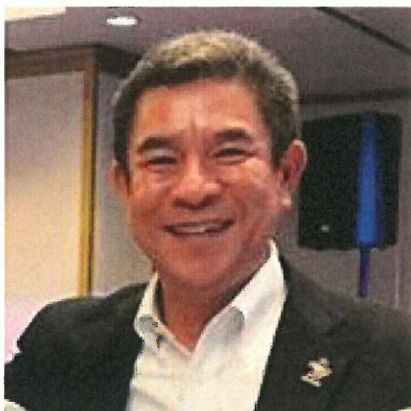
【入山アキ子会員・コンサート情報】

○日時:10月22日(土)14:00開演(13:00開場)
○場所:御蔵入交流館文化ホール(観覧バスツアーあり)
○お問合せ:
入山アキ子後援会 TEL/FAX 04-2957-0978(渡部)

<新役員/自己紹介>

山口本部

<本部長>【瀬川英顕】



昭和30年7月7日山口市生まれ、一年先輩の山縣幹事長と一緒に白石幼稚園→附属小・中→山高と通う。徳山大学を卒業し、証券会社等を経て山口県警察に奉職、今春、山口南警察署長を最後に退官。現在、(一社)日本自動車販売協会連合会専務理事。

誕生日が奇しくも七夕、幹事長が幼馴染と山口七夕会とは不思議なご縁を感じています。微力ではありますが、地域への恩返し、山口市、山口七夕会発展のため頑張りますので宜しくお願い致します。

<副本部長>【申神正子】



私は、生まれは萩市、この萩市に17年間住んでいました。

大学から研修医の間で、出雲の国に約10年間、勤務医として、福山市に、約7年間、生活しておりました。結婚して山口市に住んでからは14年目になります。長男が生まれ、もう少しで生まれ育った萩市での生活より長く山口市に住むことになります。おそらく、一生のうちで一番長く生活するのは、山口市であります。

私は産婦人科医師ですので、たくさんの産まれたての可愛い赤ちゃん、山口市産まれの赤ちゃんを見るのですが、この子らを含め、我が息子や、そしてこれからの日本を担う若い世代が自信持ち、全世界に向けて胸をはり、我がふるさと山口市である、ということが出来るように。さらに、他地域、全世界で活躍される山口市出身の方々が、故郷山口市に深く思いを馳せることが出来るように。人生の大先輩が生き生きとすごすことが出来るように。これからも、ご助言いただき、我々七夕会会員一同、皆様とともに、微力ながら、ふるさと発展の為に、力を尽くしていきます。

山口七夕会山口本部、瀬川本部長のもと、新体制を強化し頑張りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

<顧問>【吉田正治】



8月21日の総会で顧問としてお世話になることになりました吉田でございます。

私は、平成11年2月にヤマグチタナバタカイが東京で設立された折、担当部に在籍しておりましたので、経緯等は、山口七夕会15周年記念誌に寄稿しております。

山口市が平成3年に「世田谷区民まつり」に参加したのが発端でございまして、その後山口本部が設置され現在に至っております。

今後は、瀬川本部長を中心に会員が心を1つにして郷土山口の発展に微力ながら取り組んでまいる考えでありますのでよろしくお願い致します。

山口本部

<事務局>【宮川英之】



この度、山口本部の新役員となりました宮川英之です。私は、昭和46年1月11日、山口市生まれで、山口大学附属中学校、山口高校、上智大学と進学し、山口県山陽小野田市に製油所がある西部石油株式会社に就職しました。現在は、山口市議会議員として総務委員長の役職を務めさせて頂いております。

また、社会保険労務士、行政書士です。実家は山口市湯田温泉の西の雅常盤で、平素より、ご愛顧頂いており心より感謝申し上げます。新役員として不慣れではありますが、地元山口を皆さんと力を合わせて盛り上げていきたいと思いますので、何卒ご指導宜しくお願いいたします。

<事務局>【松前了嗣】



この度、山口七夕会山口本部の役員をさせていただくことになりました、松前了嗣と申します。

私は現在、一般社団法人山口県自家用自動車協会に勤務し、自動車共済(任意保険)の普及を促進し、交通事故防止を呼び掛けています。そのかわり、歴史愛好家で作る団体、NPO 法人防長史楽会の理事長をつとめ、講演や執筆活動にも取り組んでいます。

ここ山口市は、大内時代は西の京と謳われ、国際文化都市として発展。幕末には藩庁が置かれ、明治維新の策源地となりました。以来、この町は県庁所在地として県政の中心地となっていますが、もう少し活気が欲しいところです。

そこで私は、もう一度あの頃のような輝きとエネルギーに満ちあふれた町になることを目指し、山口七夕会の活動に携わりながら、山口市の発展に尽くしていきたいと思います。まだまだ力不足ではございますが、どうぞ皆様、よろしくお願い申し上げます。

東京本部

<顧問>【河村行則】



昭和32年に防府市に生まれ、昭和56年に山口県庁に入庁し、平成8年から山口市に居住を始め、今日までの間、17年間、山口市民として生活してきました。山口市民以外となったのは、この間に2回の東京勤務で都民となったことによるものです。いわば、山口市は私にとって第2の「ふるさと」と申し上げても過言ではありません。

このたびは、山口七夕会の顧問という重職を拝命し、私としては、これまでどおり、山口市の活力促進と発展に向けて、自らの持てる力をしっかりと発揮していきたいと考えていますので、どうか、会員の皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

東京本部

<事務局>【久家(くや)菊美】



昭和 36 年、山口市陶に生まれ、陶小学校→山大附属山口中→県立中央高校を山口市で過ごしました。結婚後は主人の転勤に伴い広島、埼玉県川越市を経て現在の川崎市に至っております。気がつけば山口を離れてからの年月の方が長くなりましたが、この度、東京本部長梶山氏と中学の同級生であるというご縁で山口七夕会に入会させて頂きました。

山口七夕会のこともまだ把握できていない初心者ではありますが、故郷山口市の今を知り、微力ながらお手伝いできればと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します

<山口七夕会(本部七夕会)役員名簿>

役職名	氏名	摘要
会長	八木 重二郎	
副会長	石田 順康	
	竹内 衛子	
幹事長	山縣 正彦	
幹事	平林 英昭	
	大嶋 愛子	
	渡邊 史信	
	山仲 秀子	
	竹重 高志	
	瀬川 英顕	(新任)山口本部長
	梶山 俊哉	
	吉松 勇	首都圏事務局長
	杉山 茂	
	岡本 暁彦	
	濱野 文彦	
	奥原 光一朗	
監事	曾我 徳将	
	原 早苗	
顧問	原野 和夫	
	山本 和生	
	河村 行則	(新任)

<東京本部役員>※幹事兼任

役職名	氏名	担当	摘要
本部長	梶山 俊哉※		
副本部長	杉山 茂※		
事務局長	岡本 暁彦※		
事務局	引頭 和江	会計担当	
	田原 貴美子		
	大田 宗		
	伊藤 晋		
	奥原 光一朗※		
	久家 菊美		(新任)
監事	大枝 幹夫		

<山口本部役員>

役職名	氏名	担当	摘要
本部長	瀬川 英顕		(新任)
副本部長	入江 幸江		
	申神 正子		(新任)
事務局長	濱野 文彦		
事務局	関 和貴	楽農部会長	
	橋本 絹代	音楽部会長	
	杉山 理恵子		
	庄 栄一郎		
	牛見 和博	徳地担当	
	山下 大輔	会計担当	
	松前 了嗣		(新任)
監事	宮川 英之		(新任)
	国光 文夫		
顧問	原田 茂樹	小郡地区	
	吉田 正治		(新任)
	吉田 充宏		
山口七夕会顧問	山本 和生		
アドバイザー	山下 憲治		

＝ふるさと納税制度を組み入れたクラウドファンディング事業の紹介&協力依頼＝

山口市では、市民の皆様や民間事業者が主体となり新たに取組まれる地方創生に資する事業活動を応援するため、「山口市ふるさと創生推進事業補助金」を創設しました。

この補助金制度は、定額補助金に加えて、ふるさと納税制度を組み入れた寄附型クラウドファンディングにより集まった、寄附者の御意思を反映した寄附金を基準に、応援補助金というかたちで事業者に交付するものです。

平成 28 年 9 月 5 日(月曜日)から 10 月 31 日(月曜日)までの間、ふるさと納税制度を組み入れた寄附型クラウドファンディングサイト『KAiKAふるさと納税』の山口市専用ページにおきまして、「山口市ふるさと創生推進事業」として認定されました 7 事業の事業内容を掲載し、事業に「共感」していただいた方々からの寄附を広く募集しております。

7 月から約 1ヶ月間、事業の募集を行い、採択いたしました 7 つの事業の選定にあたっては、ふるさと納税を活用するという趣旨からも、多くの人々から「共感」が得られ、民間収益事業と連動することで、行政が実施する以上に、よりダイナミックな事業展開が行われ、新たな雇用の創出や、地域の活性化への効果が期待できるものを選定の基準としました。

寄附型クラウドファンディングを通じたふるさと納税により、一人でも多くの方々に山口市の地方創生における取組や頑張っておられる事業者の取組を応援していただければと思います。

関連リンク『KAiKAふるさと納税』よりサイトをご覧ください、より多くの方々のご支援をお願いいたします。

※寄附は、山口市へのふるさと納税として税制控除の対象となります(一定の条件あり)。

【山口市ふるさと創生推進事業補助金】

地域の活性化や地域課題の解決に向けて取組まれる地方創生に資する新たな事業活動を応援するために、平成 28 年 7 月 1 日に創設した補助金制度です。

選定した事業の詳細および寄附については、ホームページをご覧くださいと思います。

<https://www.yamaguchi-city.kaika-cf.jp/top.php>

山口市ふるさと創生部創生推進課：金子

電話番号 083-934-2728

FAX 番号 083-934-2670

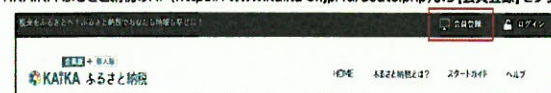
メール sosei@city.yamaguchi.lg.jp

企業版 + 個人版 KAiKA ふるさと納税



KAiKA ふるさと納税手順

1. KAIKA ふるさと納税のHP(<https://www.kaika-cf.jp/furusato.php>)より[会員登録]をクリック



2-1. 会員登録→ふるさと納税の流れ (クレジット決済の場合)

2-2. 会員登録→口座開設→ふるさと納税 (現金決済の場合)



* 投資家口座を開かれた方は投資型ファンドの投資申し込みも可能です。
詳細はこちら → <https://www.kaika-cf.jp/>

<平成 28 年度新会員>(敬称略)

受付 番号	氏名	住所
615	吉原 真也	東京都江東区
616	渡辺 祥子	東京都日野市
617	花柳 寿寛福	山口県山口市
618	小坂 大輔	千葉県佐倉市
619	江藤 美知子	山口県山口市
620	縄田 和子	山口県山口市
621	山下 みよ子	山口県山口市
622	窪川 耕太郎	東京都目黒区
623	澤山 裕	山口県山口市
624	金谷 浩一郎	山口県山口市
625	古屋 四朗	神奈川県横浜市
626	河村 行則	東京都目黒区
627	古賀 武陽	山口県山口市
628	阿武 義人	山口県山口市
629	阿武 幸美	山口県山口市
630	中村 悌二	埼玉県深谷市
631	高屋 修治	東京都葛飾区
632	河瀬 真人	神奈川県相模原市
633	後藤 聖治	山口県山口市
634	秋草 史幸	千葉県習志野市
635	吉田 正治	山口県山口市
636	和田 幸子	東京都新宿区
637	矢吹 信子	山口県山口市

◆山口市ふるさと納税のお願い

本市では、「山口に住んでみたい、住み続けたい」と実感していただけるようなまちづくりに取り組んでいます。本市のまちづくりのため、皆様からの応援をお待ちしております。



山口市ふるさと納税

検索

上記の品の他にも、100点以上のお礼の品を用意しています。詳しくは、ウェブページ
(<http://www.plusmk.com/closed/sightyamaguchi/donation/>)でご覧いただけます。

※山口市民の皆様もお申込できます。

No.	法人会員	代表
1	村重酒造株式会社	村重 雅崇
2	山口日産自動車株式会社	末富 健作
3	秋穂石材株式会社	吉岡 正博
4	旭水産有限会社	八木 政治
5	株式会社 常盤旅館	宮川 和也
6	株式会社 地域情報新聞	垣内 紘一
7	株式会社 技工団	作間 悦次
8	日和協同組合	金澤 真弓
9	有限会社劇団角笛	白石 武士

(平成 28 年 9 月 1 日現在)

平成28年度 山口市

ふるさと納税

(ふるさとやまぐち寄附金)

